

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 7 年 3 月 14 日

公表:令和 7 年4 月 1 日

事業所名 オリーブの木

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令通りの面積を確保し個室や休憩スペースも設けています	
	2	職員の配置数は適切である	○		法令に従い保育士児童指導員を配置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		段差等少なく手すりを設置してあります	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		ミーティングや申し送りで職員と話し合いを行い計画作成をしています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者様とのアンケートややり取りの中で得た情報を活用し業務改善につなげていきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			事業所ホームページにより自己評価表を公開します
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		正式な第三者委員を設けておりませんので今後改善していきます
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部の講師の方を招き研修の機会を確保しています	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		ミーティング等で子どもたちに沿った支援方法を話し合い計画を作成しています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		事業所で作成したアセスメントツールを利用して	事業所で作成したもののなので今後より良いものに改善していけたらと思っています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		子どもたちの特性等考えながらプログラムをたてています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		職員間で話し合いをし同じものにならないように活動しています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日にはなかなかできない活動を休日にゆっくりにできるようにしています	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		子供たちの障害特性等考慮しながらバランスをとり作成しています	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		連絡ノートや申し送り等で子どもの様子や状況を共有しています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後に子供たちの様子について話し合う時間を設けてます	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日記録をつけ申し送り等で伝え改善に努めています	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的なモニタリングを行い必要に応じて会議み直しを行っています	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		ガイドラインを活用し活同行っている		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者責任者等その場に応じた状況により参画させています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		トラブルを少なくする為家庭学校との情報共有をしっかりとさせていただいています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		保護者様には急な対応については主治医にも連絡が取れるようお願いしています	主治医の先生に直接お会いしてお話してきておりませんので今後改善できるようにしていきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		必要に応じて連絡をとらせていただいています	定期的に連絡を取っておりませんので今後より良い関係性を築けるよに努力していきたいとおもいます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて連絡をとらせていただいています	定期的に連絡をとりより良い関係性築けるように努力していきます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて相談支援員さんに助言を受けています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	活動の機会を作っていきます	地域の交流に参加していけたらいいなと思います
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○	積極的に参加できるようにします	参加してより良い支援につなげられるようにしていきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時のお話しをもとに面談等により共通理解に努めています	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		事業所にご相談がありましたら状況に応じた助言の支援をさせていただいております		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に保護者様丁寧に説明させていただいています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様からのご相談があればその都度適切に応じています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者様のご都合もあり現在は保護者会は開催しておりませんが今後は開催できるように努力していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった場合はすぐにマニュアルに沿って対応させていただいています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月の行事など会報を発行し保護者様に伝えています	
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報に関する誓約書等を作成しています	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		利用者さん個人個人に合わせた会話を心がけています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	感染症の予防などの為できていません	今後は機会を作り地域の方との交流を深めていきたいと思えます

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			対応マニュアルはありますが周知徹底はできていませんので改善に努めます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			経路等は事業所で共通できていますが定期的な訓練等改善できるところは改善していきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修会に参加する等して対応できるようにしています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		子どもがイライラなどにより自傷他害行動などがある場合やむを得ず身体拘束になることがあることを説明しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		ご相談があれば提出していただき対応しています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット例を作成し職員間で共有しています	